

付．調査票様式

男女共同参画に関する意識調査

調 査 票

男女の地位の平等感、男女の生き方についてお伺いします

問 1 あなたは次のような各分野で、男女の地位が平等になっていると思いますか。
 ~ のそれぞれの項目ごとにお答えください。（それぞれ は1つだけ）

	男性が優遇されている	男性がどちらか優遇されている	平等である	女性がどちらか優遇されている	女性が優遇されている	わからない
家庭において	1	2	3	4	5	6
職場において	1	2	3	4	5	6
学校教育の場において	1	2	3	4	5	6
習慣・しきたりの面から	1	2	3	4	5	6

問 2 女性及び男性の生き方として、あなたが望ましいと思うのは、どのような生き方でしょうか。
 女性の生き方、男性の生き方両方についてお答えください。

【女性の生き方について】 （ は1つだけ）

- 1 家庭生活又は地域活動よりも、仕事に専念する
- 2 家庭生活又は地域活動にも携わるが、あくまで仕事を優先させる
- 3 家庭生活又は地域活動と仕事を同じように両立させる
- 4 仕事にも携わるが、家庭生活又は地域活動を優先させる
- 5 仕事よりも、家庭生活又は地域活動に専念する
- 6 わからない

【男性の生き方について】 （ は1つだけ）

- 1 家庭生活又は地域活動よりも、仕事に専念する
- 2 家庭生活又は地域活動にも携わるが、あくまで仕事を優先させる
- 3 家庭生活又は地域活動と仕事を同じように両立させる
- 4 仕事にも携わるが、家庭生活又は地域活動を優先させる
- 5 仕事よりも、家庭生活又は地域活動に専念する
- 6 わからない

家庭、結婚観についてお伺いします

問 3 仕事や家事など、家族の生活に必要な労働について、あなたはどのくらい分担していますか。
 ~ のそれぞれについて、一番近いものを選んでください。

家 事 【世帯の家事労働のうち、あなたがしている割合】 (は1つだけ)

1 全部	3 半分くらい	5 まったくしていない
2 大部分	4 一部している	

育 児 【世帯の育児労働のうち、あなたがしている割合】 (は1つだけ)

1 全部	3 半分くらい	5 小さい子どもはいない
2 大部分	4 一部している	

介 護 【世帯の介護労働のうち、あなたがしている割合】 (は1つだけ)

1 全部	3 半分くらい	5 介護が必要な家族はいない
2 大部分	4 一部している	

問 4 あなたが収入を得るために働いている時間を次の中から選んでください。
 (は1つだけ)

1 週20時間未満	3 週30時間～40時間未満	5 働いていない
2 週20時間～30時間未満	4 週40時間以上	

問 5 あなたの世帯の収入のうち、あなたの収入が占める割合はどれくらいですか。
 (は1つだけ)

1 全部	3 半分くらい	5 収入はない
2 大部分	4 一部(半分未満)	

問 6 次にあげた ~ の結婚、家庭、離婚に関する考え方について、それぞれあなたのお考えに最も近いものをお選びください。(それぞれ は1つだけ)

	そう 思う	そ ど ち ら か と い え ば	そ ど ち ら か と わ な い え ば	そ う 思 わ な い	わ か ら な い
結婚は個人の自由であるから、人は結婚してもしなくてもどちらでもよい	1	2	3	4	5
夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである	1	2	3	4	5
女性は結婚したら自分のことより、夫や子どもを中心に考えて生活したほうがよい	1	2	3	4	5
結婚しても必ずしも子どもをもつ必要はない	1	2	3	4	5
結婚しても相手に満足できないときは離婚すればよい	1	2	3	4	5
一般に、今の社会では離婚すると女性のほうが不利である	1	2	3	4	5

問 7 最近、出生数が少なくなっていますが、あなたはその理由は何だと思えますか。
(はいくつでも)

- | | |
|------------------------|--------------------------------|
| 1 子どもの教育にお金がかかるから | 9 結婚しない人が多いから |
| 2 育児の心理的、肉体的負担がかかるから | 10 結婚しないで子どもをもつことに対して、抵抗感が強いから |
| 3 育児の負担がもっぱら女性にかかるから | 11 子どもが欲しくないから |
| 4 家が狭いから | 12 その他
(具体的に：.....) |
| 5 経済的に余裕がないから | 13 わからない |
| 6 仕事をしながら子育てをするのが困難だから | |
| 7 自分の趣味やレジャーと両立しないから | |
| 8 結婚年齢があがっているから | |

問 8 あなたには、自分名義(または共同名義)の資産はありますか。(はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|----------------------------------|
| 1 自分名義(または共同名義)の家がある | 5 その他の自分名義の資産がある
(具体的に：.....) |
| 2 自分名義(または共同名義)の土地がある | 6 ない |
| 3 自分名義の有価証券がある | |
| 4 自分名義の預金(100万円以上)がある | |

子どもの教育についてお伺いします

問 9 あなたのお子さんには、どの程度の教育を受けさせたいと思えますか。

お子さんがいらっしゃる方、お子さんが既に学校を終えられた方も、ご自分に女の子と男の子がいると仮定してお答えください。(それぞれは1つだけ)

【女の子の場合】

- | | |
|----------------------------|---------|
| 1 中学校 | 5 大学 |
| 2 高等学校 | 6 大学院 |
| 3 各種学校
・専修学校
(.....) | 7 その他 |
| 4 短期大学 | 8 わからない |

【男の子の場合】

- | | |
|----------------------------|---------|
| 1 中学校 | 5 大学 |
| 2 高等学校 | 6 大学院 |
| 3 各種学校
・専修学校
(.....) | 7 その他 |
| 4 短期大学 | 8 わからない |

問 10 次の世代を担う子どもたちに対して、家庭や学校で人権や男女平等意識の育成を重視した教育が重要であるという考え方がありますが、どのようなことが必要だと思えますか。(はいくつでも)

- | | |
|--|---|
| 1 学校における、特別活動やクラブ活動等の役割分担について、男女を問わず、生徒個人の希望と能力を重視する | 5 家庭教育学級、PTA等の会合などを活用し、保護者や地域の方を対象とした人権や男女平等に関する講座を行う |
| 2 学校における、進路指導や職業教育について、男女を問わず、生徒個人の希望や能力を重視して行う | 6 学校の教員に対し、人権や男女平等に関する研修を行う |
| 3 学校において、人権や男女平等に関する授業を行う | 7 女性の校長や教頭を増やす |
| 4 学校のクラス名簿に男女混合名簿の導入を推進する | 8 今のままでよい |
| | 9 その他
(具体的に：.....) |
| | 10 わからない |

職業についてお伺いします

現在、収入をとまなうお仕事をいらっしゃる方（学生の方のアルバイトは除く）にだけお聞きします

問11 あなたが仕事をしている理由は何ですか。（はいくつでも）

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1 生計を維持するため | 9 視野を広げたり、友人を得るため |
| 2 家計の足しにするため | 10 社会に貢献するため |
| 3 住宅ローンなど借金の返済のため | 11 仕事をするのが好きだから |
| 4 教育資金を得るため | 12 働くのが当然だから |
| 5 将来に備えて貯蓄するため | 13 時間的に余裕があるから |
| 6 自分で自由に使えるお金を得るため | 14 家業だから |
| 7 生きがいを得るため | 15 その他（具体的に： -----） |
| 8 自分の能力・技能・資格を生かすため | 16 わからない |

これまでに仕事を退職した経験のある方にだけお聞きします

問12 あなたが仕事を辞めた理由は何ですか。（はいくつでも）

- | | |
|---------------------------|-----------------|
| 1 独立するために | 13 出産、育児のため |
| 2 別の仕事を経験するために | 14 子どもの教育のため |
| 3 仕事が自分に向いていないため | 15 介護のため |
| 4 仕事や待遇に対する不満があったため | 16 家事専念のため |
| 5 職場の人間関係のため | 17 配偶者の転勤のため |
| 6 職場のセクシュアル・ハラスメント のため | 18 親と同居するため |
| 7 勤め先の都合（事業縮小等） | 19 家業を継ぐ（手伝う）ため |
| 8 職場での結婚・出産退社の習慣があったため | 20 家業を後継者に譲ったため |
| 9 休業後の職場復帰がスムーズに行かなくなったため | 21 自分の健康上の理由 |
| 10 経済的に働く必要がなくなったため | 22 定年のため |
| 11 家族の同意・協力が得られないため | 23 その他 |
| 12 結婚のため | （具体的に： -----） |

セクシュアル・ハラスメントとは：一般的に、相手が望まない性的な意味合いを持つ言動を相手に強いることをいい、「性的いやがらせ」と訳されることが多い。「セクハラ」ともいう。

問13 あなたは、一般的に女性が職業を持つことについてどうお考えになりますか。
次の中からあなたのお考えに一番近いものを選んでください。（は1つだけ）

- | |
|---------------------------------------|
| 1 女性は職業を持たないほうがよい |
| 2 結婚するまでは、職業を持つほうがよい |
| 3 子どもができるまでは、職業を持つほうがよい |
| 4 子どもができたら職業を辞め、子どもが大きくなったら再就職するほうがよい |
| 5 職業は一生持ち続けるほうがよい |
| 6 その他（具体的に： -----） |
| 7 わからない |

問14 女性が働き続けるために必要なことは何だと思いますか。
特に重要だと思うものを選んでください。（ は3つまで）

- | | |
|--|---------------------------------|
| 1 賃金、仕事内容など、労働条件面での男女差をなくす | 7 女性自身が意欲・能力を高める |
| 2 パート、派遣労働等の労働条件を改善する | 8 育児・介護のための休業制度、諸手当を充実する |
| 3 労働時間の短縮や休日の増加、就業時間に柔軟性を持たせるなど、働きやすい労働条件とする | 9 託児施設、託児サービスを充実する |
| 4 セクシュアル・ハラスメント（性的いやがらせ）のない職場をつくる | 10 介護施設、介護サービスを充実する |
| 5 女性に対して研修や職業訓練の機会を確保する | 11 育児・介護等で退職した後に再雇用する制度を充実する |
| 6 女性に対して昇進、昇格の機会を確保する | 12 家族の理解や協力を得る |
| | 13 家事・育児・介護は女性がするものという社会の意識を改める |
| | 14 その他
（具体的に： -----） |
| | 15 わからない |

介護についてお伺いします

問15 あなたは、自分の家族の中に介護を要する人がいる場合、または、もし家族が介護を要する状態となった場合、どのようにしたいとお考えですか。（ は1つだけ）

- | |
|--|
| 1 行政や外部のサービスには頼らず、自宅で介護したい（している） |
| 2 ホームヘルパー等の在宅福祉サービスを利用しながら主に自宅で介護したい（している） |
| 3 特別養護老人ホーム等の施設で介護を受けさせたい（受けさせている） |
| 4 その他（具体的に： -----） |
| 5 わからない |

（問15で、1 または 2 を回答した方にだけお聞きします）

問15 補助質問 自宅で介護する場合、家族の中では主に誰が介護することになると思いますか。
（ は1つだけ）

- | |
|-------------------------------|
| 1 主に、自分が介護すると思う（している） |
| 2 主に、自分の配偶者が介護すると思う（している） |
| 3 主に、その他の家族（女性）が介護すると思う（している） |
| 4 主に、その他の家族（男性）が介護すると思う（している） |
| 5 その他（具体的に： -----） |
| 6 わからない |

(全員にお聞きします)

問16 もしあなた自身が介護をしてもらった状態になった場合、どのようにしてほしいと思いますか。
(は1つだけ)

- | |
|---|
| 1 行政や外部のサービスには頼らず、自宅で家族等から介護してもらいたい |
| 2 ホームヘルパー等の在宅福祉サービスを利用しながら、主に自宅で介護してもらいたい |
| 3 特別養護老人ホーム等の施設で介護してもらいたい |
| 4 その他(具体的に: _____) |
| 5 わからない |

(問16で、1 または 2 を回答した方にだけお聞きします)

問16 補助質問 自宅で介護される場合、主に誰に介護してもらいたいと思いますか。
(は1つだけ)

- | | | |
|-------|---------------|---------------|
| 1 配偶者 | 4 息子の妻 | 7 その他の家族(男性) |
| 2 息子 | 5 娘の夫 | (具体的に: _____) |
| 3 娘 | 6 その他の家族(女性) | 8 ホームヘルパー等 |
| | (具体的に: _____) | 9 わからない |

男女の人権についてお伺いします

問17 あなたが、女性の人権が尊重されていないと感じるのは、どのようなことですか。
次の中から選んでください。(はいくつでも)

- | | |
|--|---|
| 1 売春・買春(いわゆる「援助交際」を含む) | 7 「女流」「未亡人」のように女性だけに用いられる言葉 |
| 2 ポルノ産業や女性の働く風俗営業 | 8 「女は家庭」「女は補助的仕事」など、男女の固定的な役割分担意識や価値観を押し付けること |
| 3 女性のヌード写真などを掲載した雑誌、女性の媚びたポーズなどを使用した広告、女性の身体を強調したテレビ番組など | 9 その他
(具体的に: _____) |
| 4 女性の容姿を競うミス・コンテスト | 10 特にない |
| 5 職場におけるセクシュアル・ハラスメント | 11 わからない |
| 6 家庭内における夫から妻に対する暴力
(なぐるなど) | |

問18 女性は、妊娠、出産を担う性であることからわかるように、男性と女性では異なる体や心の問題に直面することがあります。男女が生涯にわたり心身共に健康であるためには、どのようなことが大切だと思いますか。(はいくつでも)

- | | |
|----------------------------------|-----------------------------|
| 1 女性が、性生活について主体的・総合的に判断する力をつけること | 5 女性専用外来の設置などに代表される、性差医療の充実 |
| 2 妊娠、出産、避妊、中絶に関する情報の提供 | 6 心身にわたる様々な悩みに対応する相談体制の整備 |
| 3 学校における人権尊重及び健康の視点に立った性教育の実施 | 7 職場等でのメンタルヘルス体制の充実 |
| 4 思春期、青年期、更年期、老年期にあわせた健康づくりの推進 | 8 その他(具体的に: _____) |
| | 9 特にない |
| | 10 わからない |

社会参加についてお伺いします

問19 職業以外に、次のような社会活動、地域活動の中で、あなたが参加しているものをすべてあげてください。（はいくつでも）

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1 各種ボランティア、NPO | 7 趣味・サークル・スポーツ等の活動 |
| 2 自治会・町内会の役員活動 | 8 政治活動・労働組合活動 |
| 3 子ども会・青少年グループの世話 | 9 環境・美化・自然保護活動 |
| 4 PTA活動 | 10 国際交流、国際理解活動 |
| 5 各種女性団体の活動 | 11 その他（具体的に：-----） |
| 6 消費者団体等の消費者活動 | 12 参加しているものはない |

問20 県では、政策、方針決定に関わる役職の女性の割合が全国平均と比べて低い現状にあります。あなたが、次にあげるような政策、方針決定に関わる役職において、今後女性が増えたいと思うものはどれですか。（はいくつでも）

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1 都道府県、市（区）町村の首長 | 9 労働組合の幹部 |
| 2 国会議員、都道府県議員、市（区）町村議員 | 10 農協の役員 |
| 3 国家公務員、地方公務員の管理職 | 11 自治会、町内会の役員 |
| 4 裁判官、検察官、弁護士 | 12 PTAの役員 |
| 5 大学教授 | 13 その他
（具体的に：-----） |
| 6 国連など国際機関の管理職 | 14 今のままでよい |
| 7 企業の管理職 | 15 わからない |
| 8 起業家、経営者 | |

問21 今後、女性と男性がともに仕事、家庭、育児、介護、地域活動等に積極的に参加していくためには、どのようなことが必要だと思いますか。（は3つまで）

- | | |
|---|--|
| 1 男女の役割分担についての社会通念、習慣、しきたりを改めること | 8 労働時間短縮や、男女ともに取得しやすい育児、介護、ボランティア等の休暇・休業制度を普及させること |
| 2 学校教育や生涯学習の場において、男女共同参画についての学習を充実すること | 9 年功序列、終身雇用等の従来の雇用制度を見直し、再雇用や中途採用枠の拡大など柔軟な制度を普及させること |
| 3 男女ともに、家事などができるようなしつけや育て方をすること | 10 パートタイマー、派遣労働者等の労働条件を向上させること |
| 4 男性が生活面において自立できるような能力を身に付けること | 11 官民ともに、育児・介護に係る施設や、家事・育児・介護に係るサービス等を充実すること |
| 5 女性自身が経済的に自立し、社会的責任を果たせるような能力を身に付けること | 12 その他
（具体的に：-----） |
| 6 行政や民間、地域社会などにおける政策・方針決定の場に女性を積極的に登用すること | 13 わからない |
| 7 雇用機会や昇進など、職場における男女の対等な取り扱いを周知徹底すること | |

配偶者等からの暴力に関することについて伺います

問22 「夫の言うことを素直に聞き入れる妻が『良い妻』である」という考え方について、あなたは
どう思いますか。（ は1つだけ）

- | | | |
|----------------|------------------|---------|
| 1 そう思う | 3 どちらかといえばそう思わない | 5 わからない |
| 2 どちらかといえばそう思う | 4 そう思わない | |

問23 あなたの家族、親戚、友人、知人など身近な人の中で、配偶者からなくる、けるなどの身体に
対する暴行を受けている人、または過去に受けていた人はいますか。（ は1つだけ）

- | | | |
|------|-------|---------|
| 1 いる | 2 いない | 3 わからない |
|------|-------|---------|

問24 あなたは、配偶者からの暴力について、相談できる窓口としてどのようなものを知っていますか。
あなたがご存知のものをすべてお選びください。（ はいくつでも）

- | | |
|-------------------------------|------------------------------|
| 1 警 察 | 7 裁判所 |
| 2 法務局、地方法務局、人権擁護委員 | 8 民間の機関（弁護士会、民間シェルター
など） |
| 3 保健福祉（福祉）事務所、女性相談員 | 9 その他
（具体的に： -----） |
| 4 女性のための相談支援センター、男女
共生センター | 10 相談できる窓口として知っているところ
はない |
| 5 県 庁 | |
| 6 市役所、町村役場 | |

問25 あなたは、次にあげた ~ のことが夫婦の間で行われた場合、それを暴力だと思いますか。
~ のそれぞれについてお答えください。（それぞれ は1つだけ）

	あ ど ん な 場 合 で も 暴 力 に あ た る と 思 う	と そ う で な い 場 合 も あ る	暴 力 に あ た る と は 思 わ な い
骨折させる	1	2	3
打ち身や切傷等のケガをさせる	1	2	3
刃物など突きつけて、おどす	1	2	3
身体を傷つける可能性のある物でなくる	1	2	3
突き飛ばしたり、壁にたたきつけたりする	1	2	3
足でける	1	2	3
物を投げつける	1	2	3
平手で打つ	1	2	3

< 9ページへ続く >

< 8ページからの続き >

	あ ど ん な 場 合 で も 暴 力 に あ た る と 思 う	と そ う 思 う 暴 力 に あ た る 場 合 も あ る	思 わ な い 暴 力 に あ た る と は
なぐるふりをして、おどす	1	2	3
ドアをけったり、壁に物を投げつけたりして、おどす	1	2	3
いやがっているのに性的な行為を強要する	1	2	3
見たくないのに、ポルノビデオやポルノ雑誌を見せる	1	2	3
何を言っても長期間無視し続ける	1	2	3
交友関係や電話を細かく監視する	1	2	3
「誰のおかげで生活できるんだ」とか、「かいしょうなし」と言う	1	2	3
大声でどなる	1	2	3

問26 あなたは、次の ~ のようなことが夫婦の間で行われた場合、警察などの公的な機関が、解決に向けて関わるべきだと思いますか。（それぞれ は1つだけ）

	で 警 察 な ど の 公 的 な 機 関 が 何 ら か の 形 で 関 わ る べ き で あ る	で 警 察 な ど の 公 的 な 機 関 は 関 わ る べ き で な い	わ か ら な い
命の危険を感じるくらいの暴力を受ける	1	2	3
医師の治療が必要となる程度の暴力を受ける	1	2	3
医師の治療が必要とならない程度の暴行をひんぱんに受ける	1	2	3
医師の治療が必要とならない程度の暴行を何年かに一度受ける	1	2	3

問27 あなたはこれまでに、あなたの配偶者や恋人関係にあった者に対して次のような行為をしたことがありますか。～のそれぞれについてお答えください。（それぞれは1つだけ）

	ま っ た く な い	1 ・ 2 度 あ っ た	何 度 も あ っ た
骨折させる	1	2	3
打ち身や切傷等のケガをさせる	1	2	3
刃物など突きつけて、おどす	1	2	3
身体を傷つける可能性のある物でなく	1	2	3
突き飛ばしたり、壁にたたきつけたりする	1	2	3
足でける	1	2	3
物を投げつける	1	2	3
平手で打つ	1	2	3
なぐるふりをして、おどす	1	2	3
ドアをけったり、壁に物を投げつけたりして、おどす	1	2	3
いやがっているのに性的な行為を強要する	1	2	3
見たくないのに、ポルノビデオやポルノ雑誌を見せる	1	2	3
何を言っても長期間無視し続ける	1	2	3
交友関係や電話を細かく監視する	1	2	3
「誰のおかげで生活できるんだ」とか、「かいしょうなし」と言う	1	2	3
大声でどなる	1	2	3

次の補助質問1～3は、問27～の中で一つでも、2または3にがついた方にだけお聞きします。
問27～がすべて1の方は、11ページの問28へお進みください。

問27 補助質問1 問27の行為を行った相手は、当時、あなたとどのような関係でしたか。
(はいくつでも)

1 夫 婦	3 恋 人
2 婚姻を解消した相手 (元夫・元妻、事実婚を解消した者を含む)	4 元恋人

問27 補助質問2 あなたが、問27にあげたような行為をするに至った「きっかけ」は何でしたか。（はいくつでも）

- 1 相手が自分の言うことを聞こうとしないので、行動でわからせようとした
- 2 いらいらが募っていたところ、ある出来事がきっかけで感情が爆発した
- 3 相手がそうされても仕方がないようなことをした
- 4 相手が自分に対して危害を加えてきたので、身を守ろうと思った
- 5 親しい関係ではこうしたことは当然である
- 6 その他（具体的に： -----）
- 7 覚えていない
- 8 特に理由はない

問27 補助質問3 あなたは、問27であげたような行為をしたことについて、どのように考えていますか。あなたの考えに最も近いものをお選びください。（は1つだけ）

- 1 自分が悪かったと思い、その後は同じことをしていない
- 2 自分が悪かったと思い、二度とやらないようにしたいという気持ちはあるが、その後も同じことをしてしまう
- 3 自分が悪かったとは思っていない
- 4 その他（具体的に： -----）
- 5 特に何も考えていない

（全員にお聞きします）

問28 あなたは、これまでに、あなたの配偶者や恋人関係にあった者から次の ~ のようなことをされたことがありますか。 ~ のそれぞれについてお答えください。（それぞれ は1つだけ）

	ま っ た く な い	1 ・ 2 度 あ っ た	何 度 も あ っ た
なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴行を受けた	1	2	3
あなたもしくはあなたの家族に危害が加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫を受けた	1	2	3
いやがっているのに性的な行為を強要された	1	2	3

~ の中で、一つでも 2 または 3 に がついた方は、12、13ページの補助質問にお答えください。すべて 1 の方は、14ページの間29へお進みください。

次の補助質問1～8は、11ページの問28～の中で、一つでも2または3にがついた方にだけお聞きします。11ページの問28がすべて1の方は、14ページの問29へお進みください。

問28 補助質問1 あなたは、この1年間に、あなたの配偶者や恋人関係にあった者から次の～のようなことをされたことがありますか。
～のそれぞれについてお答えください。
(それぞれは1つだけ)

	ま つ た く な い	1 ・ 2 度 あ つ た	何 度 も あ つ た
なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴行を受けた	1	2	3
あなたもしくはあなたの家族に危害が加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫を受けた	1	2	3
いやがっているのに性的な行為を強要された	1	2	3

問28 補助質問2 あなたに対して最後に問28～のような行為を行った相手は、当時、あなたとどのような関係でしたか。(はいいくつでも)

1 夫 婦	3 恋 人
2 婚姻を解消した相手 (元夫・元妻、事実婚を解消した者を含む)	4 元恋人

問28 補助質問3 あなたはこれまでに、その相手からの行為によって、ケガをしたり、医師の治療を受けたことがありますか。(は1つだけ)

1 ケガをして医師の治療を受けたことがある
2 ケガをして医師の治療が必要となる程度だったが、治療は受けなかった
3 ケガをしたが、医師の治療が必要とならない程度だった
4 ケガはしなかった

問28 補助質問4 あなたが、その行為を受けた時に、あなたのお子さんはそれを目撃していましたか。(は1つだけ)

1 目撃していた	3 目撃していたか、いないかわからない
2 目撃していない	4 子どもはいなかった 補助質問6へお進みください

問28 補助質問5 その相手は、あなたのお子さんに対して、あなたがされていたのと同じような行為をしたことがありましたか。(は1つだけ)

1 なかった	2 あった	3 わからない
--------	-------	---------

問28 補助質問6 あなたはこれまでに、あなたの配偶者や恋人関係にあった者から受けた行為について、誰かに打ち明けたり、相談したりしましたか。（はいいくつでも）

1 警察に連絡した・相談した	7 裁判所に相談した
2 法務局、地方法務局、人権擁護委員に相談した	8 民間の機関（弁護士会、民間シェルターなど）に相談した
3 保健福祉（福祉）事務所、女性相談員に相談した	9 医師に相談した
4 女性のための相談支援センター、男女共生センターに相談した	10 家族や親戚に相談した
5 県庁に相談した	11 友人・知人に相談した
6 市役所、町村役場に相談した	12 その他 (具体的に：_____)
	13 どこ（誰）にも相談しなかった

(補助質問6で「13 どこ（誰）にも相談しなかった」と答えた方にだけお聞きします)

問28 補助質問7 どこ（誰）にも相談しなかったのは、なぜですか。（はいいくつでも）

1 どこ（誰）に相談してよいのか分からなかったから	7 世間体が悪いから
2 恥ずかしくて誰にも言えなかったから	8 他人を巻き込みたくなかったから
3 相談してもむだだと思ったから	9 そのことについて思い出したくなかったから
4 相談したことがわかると、仕返しを受けたり、もっとひどい暴力を受けると思ったから	10 自分にも悪いところがあると思ったから
5 担当者からの言動により不快な思いをすと思ったから	11 相談するほどのことではないと思ったから
6 自分さえがまんすれば、なんとかこのままやっていけると思ったから	12 その他 (具体的に：_____)

問28 補助質問8 あなたは、配偶者や恋人関係にあった者から暴力を受けたとき、どのような助けがほしいと思いましたか。（はいいくつでも）

1 一時的にその者から逃れる場所の提供	6 その者に対する責任追及（損害賠償など）
2 親身になって相談に応じてくれるところ・カウンセリング	7 その者への教育（暴力防止など）
3 その者から離れて暮らすため、とりあえず必要なお金の貸与	8 子どもの心のケア
4 経済的自立のための就職の斡旋	9 警察官などによる介入
5 同じような悩みを抱えた人たちとの対話	10 その他 (具体的に：_____)

(全員にお聞きします)

問29 あなたが18歳になるまで頃のことについてお伺いします。

あなたが18歳になる以前に、あなたの親(養父母を含む)は次のようなことをしたことがありますか。次にあげた ~ のそれぞれについて、最も近いものをお選びください。

(それぞれは1つだけ)

	あてはまる	あどちはらかといえば	あどちはまらかといえば	あてはまらない
父は母に暴力をふるっていた	1	2	3	4
母は父に暴力をふるっていた	1	2	3	4
親からなぐる、けるなどの身体に対する暴行を受けた	1	2	3	4
親から「お前なんか生まれなければよかった」などと言われたり、無視されたりした	1	2	3	4

地域の慣習について伺います

問30 あなたが住んでいる地域で、男性と女性を差別しているようなしきたりや習慣がありますか。ありましたら、具体的にご記入ください。

.....
.....
.....
.....

ご意見・ご要望

男女共同参画の推進、配偶者等からの暴力に関する対策について、ご意見、ご要望がありましたらご自由にご記入ください。

.....
.....
.....
.....

最後に、あなたご自身のことについてもう少しお聞かせください。

F 1 あなたのお住まいは次のどの地域ですか。

- | | | | |
|--------|--------|---------|---------|
| 1 県北地域 | 3 県南地域 | 5 南会津地域 | 7 いわき地域 |
| 2 県中地域 | 4 会津地域 | 6 相双地域 | |

お住まいの地域がお分かりにならない場合は、以下に市町村名をご記入ください。

[]

F 2 あなたの性別をお知らせください。

- | | |
|-----|-----|
| 1 男 | 2 女 |
|-----|-----|

F 3 あなたの年齢をお知らせください。（平成20年10月1日現在）

- | | | | |
|----------|----------|----------|---------|
| 1 20～29歳 | 3 40～49歳 | 5 60～69歳 | 7 80歳以上 |
| 2 30～39歳 | 4 50～59歳 | 6 70～79歳 | |

F 4 あなたの現在のご職業は何ですか。

複数の職業をお持ちの方は、主にあてはまる番号に1つだけをつけてください。

自
営
業

- 1 農・林・漁業（農業・林業・漁業の営業者、家族従業者）
- 2 商・工・サービス業（小売店・飲食店・理髪店などの営業者、家族従業者）
- 3 自由業（開業医・弁護士・芸術家・茶華道の師匠などの営業者、家族従業者）

勤
め
人

- 4 役員・管理職（民間会社・官公庁の課長級以上）
- 5 専門技術職（勤務医・看護師・研究員・教員・栄養士・保育士・技術者など）
- 6 事務職（一般事務職・司書など）
- 7 労務・技能職（技能工・調理師・自動車運転手・労務員など）
- 8 販売・サービス職（外交員・販売員・理美容師・飲食店の接客員など）

無
職

- 9 主婦・主夫
- 10 学 生
- 11 その他（具体的に：.....）
- 12 無 職

F 5 失礼ですが、あなたはご結婚（事実婚を含む）されていますか。

- | | | |
|------|-------------|-----------------|
| 1 未婚 | 2 既婚（配偶者あり） | 3 既婚（配偶者と離別・死別） |
|------|-------------|-----------------|

F 5 - 1 お宅は共働きですか。

- | | |
|----------|-----------|
| 1 共働きである | 2 共働きではない |
|----------|-----------|

(全員にお聞きします)

F 6 お宅の家族形態をお知らせください。

- | | |
|--------------|---------------|
| 1 あなただけの単身世帯 | 4 親と子と孫の世帯 |
| 2 夫婦だけの世帯 | 5 その他 |
| 3 親と子の世帯 | (具体的に: -----) |

F 7 あなたにはお子さんがいらっしゃいますか。

- | | |
|------|-------|
| 1 いる | 2 いない |
|------|-------|

F 7 - 1 あなたのお子さんは次のどれにあたりますか。(はいくつでも)

- | | |
|-------|--------------------------|
| 1 乳 児 | 5 高校生 |
| 2 幼 児 | 6 大学、大学院生(高専、短大、専門学校を含む) |
| 3 小学生 | 7 学校を卒業した(中退を含む)未婚の子ども |
| 4 中学生 | 8 学校を卒業した(中退を含む)既婚の子ども |

(全員にお聞きします)

F 8 あなたの最終卒業学校をお知らせください。

- | | |
|------------|-----------------|
| 1 旧制の小学校等 | 5 新制の高等学校等 |
| 2 旧制の中学校等 | 6 新制の短大等 |
| 3 旧制の高等学校等 | 7 新制の大学等(中退を含む) |
| 4 新制の中学校等 | |

以上で質問は終わりです。

お忙しいところ、ご協力いただき誠にありがとうございました。

ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに

3月23日(月曜日)までにご返送ください。